



私のふるさと神崎のある北山地区は岐阜市近郊にありながら豊かな自然の宝庫、秘境という名がぴったり。神崎・小谷合の通りはまるで昭和時代にタイムスリップしたような懐かしい風景よ。ぜひ一度お越しくださいね。



神崎区章



神崎公民館



レトロな建物でしょ！神崎公民館だよ。昭和35年4月8日落成したんだ。地元の方が大切に利用してきた公民館。大切に残していきたいね。

「北山」の名付け親は北山郵便局長・早矢仕 鶴祐なんだよ。明治30年4月1日、神崎村、円原村、片原村が合併する際、村の名を円原、片原の「原」と神崎の「崎」をとって「原崎村」とするよう郡から指導されたんだ。しかし、原崎の読み方が「腹裂き」となってしまう為、皆で再思考していたところ、鶴祐が山県郡の最北部にあるから「北山」としたらどうかと提案し、賛同を得たんだ。それが「北山」の誕生秘話なんだよ！鶴祐の名前の「鶴」にかけて「鶴の一声で北山と決まった」と当時話題になったんだ！



マップ提供: Masami Yoshioka 様



見て！このエメラルドグリーン。神崎川は円原川と共に北山の代名詞なの。水が透き通っているのは、石灰岩質の地層に濾過されているからなのよ。



北山郵便局

山県市は岐阜県中西部、岐阜市の北に位置し、市南部の標高20mの平地(濃尾平野北端部)から北部の標高1,200mの山岳地帯(越美山地)まで有した大自然に抱かれたまち。まちの自慢は水栓バルブの生産・日本一！粟の王様「利平粟」発祥の地なんです！ハヤシライスを考案したといわれる、書店「丸善」の創業者・早矢仕有的の生誕地でもあるんです。山県すごいでしょ！



北山郵便局までの  
アクセス

🚗 車で

東海環状自動車道 山県IC (令和2年3月20日開通) より  
国道256号、418号、県道200号 経由 約35分

🚏 公共交通機関で

JR岐阜駅、名鉄岐阜駅より岐阜バス「谷合」行  
終点「谷合」にて、神崎系統「神崎」行に乗り換え  
「彌屋橋」下車 徒歩1分

